公益社団法人　鹿沼日光法人会

かぬまにっこう

Vol 41
通巻86号

2023秋号【令和５年11月１日発行】

CONTENTS

第１２回税に関する絵はがきコンクール・・・・・・・ 1～2
鹿沼税務署長就任あいさつ・・・・・・・・・・・・・ 3
税務署からのお知らせ・・・・・・・・・・・・・・・ 4
第７回税金クイズ、第１１回会員親睦ゴルフ大会・・・ 5
女性部会、青年部会活動ご紹介・・・・・・・・・・・ 6
誌上講演会「オンラインに潜む２つの落とし穴」・・・ 7
法人会活動報告「令和５年度法人会セミナー」他・・・ 8
管内イベント情報・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
会員紹介、７つの間違い探し・・・・・・・・・・・・ 10

「令和5年分 年末調整説明会」開催について

開催日時・場所：

11月30日（木）14：00～16：00
（於）鹿沼商工会議所　大会議室

12月１日（金）14：00～16：00
（於）日光商工会議所　今市事務所

※内容、講師、受講申込み等につきましては、同封のチラシをご覧ください。

紅葉に包まれた古峰ヶ原高原（鹿沼市）

税金への理解を高めよう！
“第12回 税に関する絵はがきコンクール”264名が応募！

“第１２回税に関する絵はがきコンクール”は、管内（鹿沼市内、日光市内）の小学校１４校の６年生から、２６４作品の応募がありました。

この事業は、税に関する絵はがきの制作を通じて、次世代を担う子供たちに、税に対する理解を高めてもらおうと実施するものです。

また、この事業は、租税教室の実施と併せて、法人会より広く絵はがきコンクールへの参加を呼び掛けてまいりました。

なお、作品の審査は、上都賀地区中学校教育研究会美術部会の３名の先生に外部審査員を委嘱、当会より、金子会長、女性部会役員が審査会メンバーに加わり、去る10月5日㈭、審査会を開催しました。

審査の結果、最も優勝な作品である「金賞」には、野口陽菜（日光市立日光小学校）さんが選ばれました。

その他、銀賞３作品、銅賞５作品、特別賞として、鹿沼税務署長賞、法人会長賞、女性部会長賞各２作品の合計１５作品が入賞作品として選ばれました。

審査員からは講評として、「入賞した作品は、税について学んだ事がよく表現され、明るく元気なオリジナルな作品に仕上がっており、税の大切さが伝わってまいりました。」との感想をいただきました。

選ばれました金賞作品が当法人会の代表として、栃木ブロックでの審査会に出展となり、また、栃木ブロック代表は、関東信越ブロック、全国ブロック、と選考され、最終的には、全国で１２の作品が選出されております。

今後、表彰式を11月21日に開催し、出展された学校を通じて、作品を応募いただいた児童全員に参加賞を、また、入賞された児童には、賞状と入賞賞品をお渡しすることとなっております。

また、今回の入選作品を、管内公共施設等にて展示を行い、広く市民の皆様にご覧いただくことになります。

来年度も、多くの小学生に応募いただけるよう、ご協力ご支援いただきますようお願いいたします。

入 選 作 品 紹 介

金賞

日光市立日光小学校6年
野口（のぐち）　陽菜（ひな）さん

銀賞

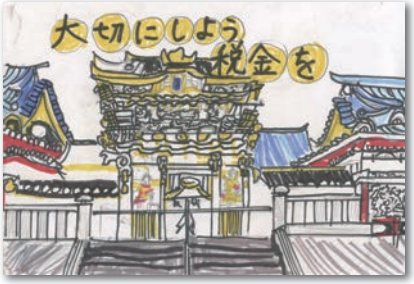
日光市立今市小学校6年
仁村（にむら）　葵（あおい）さん

銀賞

日光市立鬼怒川小学校6年
高根澤（たかねざわ）　賢（けん）さん

銀賞

日光市立今市小学校6年
菊地（きくち）　龍澄（りゅうと）さん



入選作品紹介

法人会長賞
日光市立今市小学校６年
相ケ瀬　夏輝（あいがせ　なつき）さん

法人会長賞
日光市立日光小学校６年
藤巻　心春（ふじまき　こはる）さん

税務署長賞
鹿沼市立中央小学校６年
植木　五大（うえき　ごだい）さん

女性部会長賞
鹿沼市立みどりが丘小学校６年
福田　隆介（ふくだ　りゅうすけ）さん

女性部会長賞
日光市立日光小学校６年
渡邉　綾香（わたなべ　あやか）さん

税務署長賞
鹿沼市立さつきが丘小学校６年
渡邊　颯希（わたなべ　さつき）さん

銅賞
鹿沼市立中央小学校６年
石田　圭佑（いしだ　けいすけ）さん

銅賞
鹿沼市立菊沢東小学校６年
岡　結愛（おか　ゆうな）さん

銅賞
鹿沼市立さつきが丘小学校６年
池田　渚紗（いけだ　なぎさ）さん

銅賞
日光市立今市第二小学校６年
上村　彩実（かみむら　あやみ）さん

銅賞
日光市立日光小学校６年
齋藤　靖亮（さいとう　やすあき）さん

「第12回税に関する絵はがきコンクール」入選作品展示会日程

下記日程で、入選作品が展示されます。ぜひ、ご覧ください。

11月１日(水)～11月８日(水)	(於)まちの駅「新鹿沼宿」(鹿沼市)
11月10日(金)～11月15日(水)	(於)鹿沼市立図書館粟野館(鹿沼市)
11月25日(土)～11月29日(水)	(於)足尾行政センター(日光市)
12月５日(火)～12月10日(日)	(於)日光郷土センター(日光市)
12月14日(木)～12月26日(火)	(於)道の駅日光「日光街道ニコニコ本陣市民ギャラリー」(日光市)
１月６日(土)～１月11日(木)	(於)日光市立藤原図書館(日光市)

着任のご挨拶

鹿沼税務署長　　岡田　由美子

この度の人事異動により、関東信越国税局　課税第一部　統括国税実査官（国際・電子商取引担当）から鹿沼税務署長を拝命しました岡田でございます。

前任の藤原同様、よろしくお願い申し上げます。

鹿沼税務署管内には、ユネスコの世界文化遺産である「日光の社寺」を始め、無形文化遺産の「鹿沼今宮神社祭の屋台行事」があるほか、国宝、重要文化財の建造物などの歴史的・文化的遺産も数多くあり、また、東京の奥座敷と称される鬼怒川温泉を代表とする有数の温泉地などを抱えております。このような歴史と伝統ある当地に縁あって、着任できましたことを大変嬉しく思っております。

公益社団法人鹿沼日光法人会の皆様には、日頃から税務行政の円滑な運営に対しまして、深いご理解と多大なご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

鹿沼日光法人会におかれましては、「税のオピニオンリーダーとして企業の発展を支援し、地域の振興に寄与し、国と社会の繁栄に貢献する経営者の団体」として、各種研修会の開催やｅ－Ｔａｘの利用促進、「自主点検チェックシート」を活用した企業の税務コンプライアンスの向上への取組などを通じ、会員の積極的な自己啓発を支援し、企業の健全な発展に貢献されておられます。

また、青年部を中心とした「租税教室」や、女性部を中心とした「税に関する絵はがきコンクール」など、租税教育活動にも積極的かつ熱心に取り組まれており、ここに深く敬意を表する次第です。

さて、国税庁では税務行政のデジタル・トランスフォーメーション（ＤＸ）を更に推進していくため、本年６月に、「税務行政デジタル・トランスフォーメーション―税務行政の将来像2023－」を公表したところです。今回の改定においては、従前の「納税者の利便性の向上」と「課税・徴収事務の効率化・高度化等」に加え、新たに「事業者のデジタル化促進」を大きな柱とし、今後はこの３つの柱に基づいて、施策を進めていくこととしております。

今回新たに追加した「事業者のデジタル化促進」では、事業者が日頃行う事務処理について、一貫してデジタルで完結することを可能とすることにより、単純誤りの防止による正確性の向上や事務の効率化による生産性の向上といった大きなメリットを享受できることが期待されています。このように税務手続のデジタル化と併せて、社会全体のＤＸ推進にも貢献できるよう、事業者のデジタル化を促す施策にも積極的に取り組んで参りたいと考えております。

そして、先月10月１日から消費税のインボイス制度が施行されました。

法人会の皆様には、これまでもインボイス制度の周知と広報活動にご協力いただき、大変ありがとうございました。初めて消費税の申告を行う方々はもちろん、既に消費税の申告を行っている方々も制度については不慣れな部分もあるかと思いますので、事業者の立場に立って、丁寧に寄り添って説明を行うなど、柔軟に対応していきたいと考えております。制度の円滑な定着に向けて、今後もご協力をお願い申し上げます。

結びに、鹿沼日光法人会の皆様におかれましては、引き続き、税務行政のよき理解者として、今後ともより一層のご理解とご協力を賜りますようお願いしますとともに、貴会の益々のご発展と、会員皆様のご健勝並びに会員企業のご繁栄を心から祈念いたしまして、着任の挨拶とさせていただきます。

鹿沼税務署に着任いたしました。よろしくお願いいたします。

職　名／署　長
氏　名／岡田由美子（おかだゆみこ）
前任地／関東信越国税局　課税第一部
　　統括国税実査官
　　（国際・電子商取引担当）
趣　味／ホットヨガ、旅行

●法人会に一言

法人会の皆様方には、日頃より税のよき理解者、協力者として多大なるご支援を賜り、大変心強く、感謝申し上げます。新型コロナウイルスが５類感染症に位置付けられたことから、法人会の皆様との連携協調体制をより一層強くし、様々な行事や社会貢献活動を通じた地域の振興に寄与するとともに、税務行政の推進に取り組んで参りたいと思います。

●好きな言葉

雨だれ石を穿つ、一期一会

職　名／法人課税第一部門　統括官
氏　名／高際秀明（たかぎわひであき）
前任地／佐渡署　法人課税部門
　　統括官
趣　味／ウオーキング

●法人会に一言

日頃から、税務行政にご理解協力をいただき、ありがとうございます。

これからも、法人会の皆様と連携協調を行いながら進んでいきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

●好きな言葉

「感謝」

常に感謝の気持ちを持ち、過ごしていきたいと思っております。

インボイス制度説明会等のご案内

今まで消費税の申告をしたことがないなど、消費税の基本的な仕組みから知りたい方向けに、インボイス制度に関する「説明会」を開催します。
また、登録するかお悩みの方向けに、「登録要否相談会」を開催します。

【主な内容】
（説明会）消費税の基本的な仕組み、インボイス制度の基本的な事項、インボイス制度に関する税制改正事項
（登録要否相談会）登録の考え方や必要な情報等の案内

【開催場所】
鹿沼税務署２階会議室
所在地：
鹿沼市東末広町1934番地の24

【注意点】
駐車場には限りがありますので、なるべく公共交通機関によりご来場ください。

【説明会等の日程】

参加無料 事前登録制/先着順

開　催　日	開催時間・連絡先
令和5年　11月14日(火)	（説　明　会）14：00～15：00 （登録要否相談会）15：00～16：00 （定　　員）２０名 （事前予約連絡先） 法人課税第一部門　0289-64-2193 ＊開催日前日までに連絡願います
令和5年　11月20日(月)	
令和5年　12月８日(金)	
令和5年　12月14日(木)	

インボイス制度に関する一般的なご相談は、インボイスコールセンターで受け付けております。
【専用ダイヤル】0120-205-553（無料）
【受付時間】9:00～17:00（土日祝除く）

鹿沼税務署

インボイス制度に関する情報は、国税庁ホームページの「インボイス制度特設サイト」をご覧ください。

【特設サイトへ】

国税に関するご質問・ご相談は 国税庁ホームページで解決！

国税庁 税について調べる 検索

①チャットボット（ふたば）に質問する

チャットボット（ふたば）では、次の方法で質問すると、AI（人工知能）が自動回答します。
- ご質問したいことをメニューから選択
- 自由に文字で入力

チャットボットはこちらから

チャットボット（税務職員ふたば）

相談可能税目について
- 所得税　消費税　の確定申告　・インボイス制度　・年末調整

※「年末調整」の利用可能期間は、10月上旬から翌年1月下旬までとなります。

②タックスアンサーを利用する

タックスアンサーでは、国税のよくある質問に対する一般的な回答を次の方法で調べることができます。
- 自分に合った状況から探す（質問形式による検索）
- キーワードによる検索
- 税金の分野ごとに調べる

国税庁ホームページで解決しない場合には、「国税相談専用ダイヤル」（電話番号）をご利用ください。

タックスアンサーはこちらから

電話で解決

「電話相談センター」へつながります。

国税相談専用ダイヤルへ電話する　0570―00―5901（コクゼイ）（全国一律料金）
受付時間　平日8:30～17:00（土日祝日及び12月29日～1月3日を除く。）
※令和5年11月1日（水）からご利用できます。

音声案内に沿って、次の「1」～「6」を選択します。
（確定申告期には、「0」確定申告が追加されます。）
「1」　所得税　　「2」　源泉徴収、年末調整、支払調書
「3」　譲渡所得、相続税、贈与税、財産評価
「4」　法人税　　「5」　消費税、印紙税　　「6」　その他

- 相談内容によっては、所轄の税務署へのご相談をお願いする場合があります。
- 税務署、業務センター室からのお尋ねに関するご質問については、所轄の税務署、業務センター室へお問い合わせください。
- 上記ナビダイヤルにつながらない場合は、所轄の税務署に電話して音声案内「1」を選択してください（「電話相談センター」につながります。）

税務署で相談する

税務署での相談は、事前予約が必要です。

書類や事実関係を確認する必要がある場合など、チャットボットやタックスアンサー、電話相談センター による解決が困難な相談については、面接にて相談を受け付けています。

税務署への電話はこちらから

所轄の税務署へ電話して音声案内「2」を選択してください（「税務署」につながります。）
（確定申告時期の予約については、国税庁HPをご確認ください。）

“第7回税金クイズ”に、218名が挑戦!
～青年部会が実施～

去る９月２３日（土）、まるごとにっこう市会場（日光だいや川公園イベント広場）に於いて、「第７回税金クイズ」を開催しました。

今回の開催は、新型コロナウイルス感染防止対策の観点から、４年ぶりの開催となりました。

当日は、当法人会の青年部会をはじめ、鹿沼税務署長他署員の皆様にもお手伝いをいただき、大人・子供併せて２１８名が税金クイズに挑戦いただきました。

当法人会は、このような事業を通じて、税金への関心を高めていただき、また、当法人会の事業への理解も深めていただけたと思います。

当日は、あいにくの曇り空の中、イベント会場への人出は、少なめの状況となりましたが、税金クイズに挑戦いただいた方々には、日頃、なかなか理解できていない設問や、普段、何気なく理解しているつもりで、誤った回答となる設問もあり、全問正解者が出ると、会場は、大いに盛り上がりました。

特に、インボイス制度の導入等、消費税への関心が高まる中にあって、極めて有意義な事業として開催することができました。

当日お手伝いいただきました青年部役員をはじめ、関係機関の皆様、大変お世話になりました。

「ナイスショット」夏バテを吹き飛ばし、リフレッシュ!!
“第11回 会員親睦ゴルフ大会”を開催

当法人会主催の第１１回会員親睦ゴルフ大会が、去る９月２６日（火）、八洲カントリークラブ（鹿沼市）において、会員５３名が参加して開催されました。

数日前まで、季節外れの残暑となり、夏バテも最高潮に達している方も多いかと思われましたが、大会当日は、何とか暑さも落ち着き、さわやかな晴天に恵まれて、最高のコンデションでのプレーとなりました。

今年は、コロナ禍以前の大会スケジュールでの開催となり、参加者の皆様にとっては、日頃の練習の成果が発揮できたのではないでしょうか。

プレー終了後、一堂に会しての表彰式、パーティーを開催、各賞として、豪華賞品が手渡されると、会場は、参加者の笑顔と盛大な拍手によって、大いに盛り上がりました。

参加者の皆様、大変お疲れ様でした。

なお、今回の事業に次のとおりご協賛をいただきましたので、ご報告いたします。大変、ありがとうございました。

〔協賛企業〕（順不同）
大同生命保険株式会社宇都宮支社
ＡＩＧ損害保険株式会社宇都宮支店
アフラック生命保険株式会社宇都宮支社

（第11回会員親睦ゴルフ大会上位成績）

個　人　戦　※敬称略
【優　勝】　田村　幸雄　（ネット　69.8）
【準優勝】　伊澤　栄二　（ネット　70.8）
【第３位】　関本　　昭　（ネット　71.8）
【ベストグロス賞】
田村　幸雄　グロス77（40･37）ネット69.8

団　体　戦（支部対抗戦）　※敬称略
【優　勝】　藤原栗山チーム
（浅見　昭彦、関本　昭、伴　英幸、山口　栄作）
【準優勝】　今市Ａチーム
（小林　達夫、三中　春彦、西岡　一明、湯浅　有二）
【第３位】　鹿沼Ａチーム
（佐藤　力、中田　重夫、長谷川　亮介、松村　圭祐）

金子会長より優勝トロフィーを受ける田村幸雄さん

女性部会・青年部会の活動を紹介します.

女性部会について

女性部会長
岸 野 房 子

女性部の活動に際し、日頃より御支援御協力を賜り誠に有難うございます。

さて、新型コロナウィルス感染症も５類扱いとなり、女性部会の活動もコロナ禍以前の方法で実施できるようになって参りました。コロナ禍の只中にあっても、各支部での活動を継続頂いた御蔭で、本年は実施方法を従来型に戻して、人同士の交流を図りながら定期活動（第12回税に関する絵はがきコンクール・節電啓発活動・植樹花および除草活動・夏祭等）をスムーズに実施することが出来ております。会員の皆様の御尽力の賜物で、いずれの支部行事も大変盛況であったと伺っております。さらに、１１月７日には関東信越法人会連絡協議会・女性部会連絡協議会の第４回合同セミナーが栃木県で開催されます。皆様の積極的な活動に対し、この場を借りて改めて御礼申し上げるとともに、衷心より敬意を表します。

また本年６月にはG７閣僚級会議が栃木県で初めて実施されました。奥日光の中禅寺湖畔で行われましたが、その玄関口であるいろは坂入口に、日光・足尾支部でベニギリツツジを毎年植樹しています。当法人会の公益社団法人化を記念して始めた事業ですので11年目となりますが、思いかけず栃木県初の事業に花を添えることが出来、大変嬉しく感じるとともに、この機会を与えて下さった会員はじめ先輩諸氏に改めて感謝申し上げます。

また今後、鹿沼・粟野支部において、岡田由美子税務署長様による署長講話が予定されています。鹿沼税務署初の女性署長ならではの貴重なお話を伺える事と存じますので、多くの会員の皆様にご出席賜りたくお願い申し上げます。

最後に、常日頃からの御理解御協力に感謝申し上げ、女性部会の活動報告と致します。

青年部会について

青年部会長
小 栗　　卓

本年度より青年部会長に就任しました小栗と申します。日頃より青年部の活動にご理解ご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。

青年部において注力している活動の一つに「租税教育活動」があります。地域内の小学校に出向き、日本の未来を担う子どもたちに税の仕組みや大切さを理解してもらい、国や地域社会に愛着を持ってもらうための活動です。今年度は５名の会員を講師として６校に派遣する予定です。また、コロナ禍で中断していた税金クイズも再開いたしました。

来年度には「法人会全国青年の集い福井大会」において、当青年部における租税教育活動をプレゼンテーションする機会をいただいています。これを機に租税教育活動を進化させ、中学生を対象とした「税金ウルトラクイズ」を企画しています。行政とタッグを組み、子どもたちが楽しみながら主体的に学び、税金の大切さを実感するような内容を考えています。

そのほか全国的に展開されている「財政健全化の為の健康経営プロジェクト」「会員増強」の命題に対しても、会員相互の交流を図りながら着実に実施していく所存です。

今後とも青年部に対し変わらぬご支援のほど、よろしくお願いいたします。

女性部会・青年部会
会員増強推進中!!

【女性部会、青年部会の主な活動内容】

- 税務研修会、全体研修会や視察研修会、懇親会の実施による、情報及び意見交換会
- 租税教室への講師派遣、税金クイズ（青年部会）
- 税に関する絵はがきコンクール（女性部会）
- 「花いっぱい運動」「クリーンキャンペーン」等の環境美化活動、いちごプロジェクト（節電啓発事業）の実施（女性部会）
- 「財政健全化プロジェクト事業」【全法連青連協主催】（青年部会）
- 法人会全国女性フォーラム（女性部会）や法人会全国青年の集い（青年部会）や、関信越合同セミナーへの参加（女性部会）

誌上講演会

オンラインに潜む２つの落とし穴

産業カウンセラー　柏 木 勇 一

まず結論から書きます。オンラインに潜む落とし穴のひとつはコミュニケーション力の低下、もうひとつはスマホも含めたネット依存による考える脳の劣化です。コロナ禍での働き方の変化によって生まれた弊害とも言えます。それ分かるな、とうなずく方が多いでしょう。関連する相談が増えています。

◆オンライン会議、意見交換がしっくりいかない、と嘆いたAさん

食品会社の商品企画部門で働く２０代後半のＡさんは社歴７年。コロナ禍でも工場は出勤が義務付けられるのは当然として、総務、企画部門は在宅が主体。Ｔｅａｍｓ やＺｏｏｍでの会議で担当業務の進捗状況の報告などを進めてきました。仕事にも慣れたＡさんは積極的に新商品開発について発言しましたが、どうもしっくりこない、と悩みを打ち明けました。何がしっくりこないのか、それは、相手の目が見えない、つまり視線を合わせることができないことでした。「目は口ほどに物を言う」ということわざがありますが、会話で視線を合わせることは肯定的な評価につながる、と心理学者も指摘しています。ビデオ通話では、特に複数の参加の場合は視線を合わせることは不可能です。きちんと伝わったかな、というＡさんの悩みは、オンライン・コミュニケーションの問題点です。離れた人と通信ができる、というメリットはありますが、対面で話し合うまでの「つなぎ」と位置付けておくことが大事です。

◆画面の隅にスマホをのぞいている社員の姿も

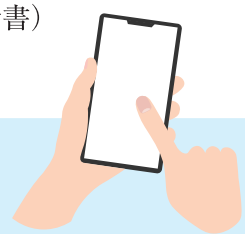
Ａさんはまだ若い世代で、日常の友達との情報交換はスマホ中心です。もちろんルールは守って使っています。あるオンライン会議のとき、画面の隅での思いがけない場面が目に入りました。手元のスマホに視線を落として、会議を無視しているような社員がいました。実際に操作はしていなくても「ながら会議」と呼ばれる現象です。オンラインとはいえ会議に集中できていないことは明らかでしょう。その場で声をかけることはできないまま、Ａさんのイライラ感が強くなり、平常心も失われていくことを恐れた、と語ってくれました。

スマホがなければ日常生活を送れない状態がどんどん進んでいることが、この現象からも分かります。スマホ依存という言葉はここでは控えますが、考える脳が働いていないことは見逃せないと思います。

◆オンライン習慣が脳の機能を壊しかねない恐れ

脳は領域によって機能があり、司令塔と呼ばれているのが前頭前野で「考える・覚える・理解する」という知的活動に関する機能と、相手の気持ちを推測したり、感情を抑制したりするコミュニケーションに不可欠な機能も支えています。これが働かなくなる原因が過度のオンライン習慣、具体的にはデジタル偏重、スマホ依存といわれています。コロナが落ち着いて在宅勤務も少なくなりそうですが、国は公務員のテレワークを平時から原則可能とする新基準を策定する計画です。そうなると職場のオンラインは拡大するかもしれません。ここはそれぞれの職場でのルール作りが急務と思います。

※参考文献：榊浩平著/川島隆太監修『スマホはどこまで脳を壊すか』（朝日新書）



【筆者紹介】　柏木　勇一（かしわぎ・ゆういち）

大学卒業後、新聞社勤務を経て、現在ＥＡＰ企業でカウンセラーとして活動。
産業カウンセラー、家族相談士、交流分析士。

令和5年度　法人会セミナーを開催!

去る９月６日（水）午後３時より、ニューサンピア栃木（鹿沼市）において、“令和５年度法人会セミナー”を開催し、４０名の方々が参加されました。

この事業は、鹿沼日光法人会の本会、支部の役員が参加し、税務、経営等知識の習得と役員相互の情報交換並びに懇親を兼ねて実施しております。

第１部として、今年７月に着任となった、岡田由美子鹿沼税務署長より、「雨だれ石を穿（うが）つ～税務行政を取り巻く環境の変化と対応～」と題し、これまでの税務署員としての仕事を通じての経験や、今後の税務行政について講話をいただきました。

第２部は、ＭＴＲＣ代表・リスクコンサルタント髙橋　勝氏より、「中小企業の“防災・減災”対策セミナー～事業継続力強化計画の具体的な策定について」と題し、自然災害や事故等に遭遇した際への対応として、会社の事業継続力強化計画の具体的な策定について、分かり易く解説をしていただきました。

決算説明会、インボイス制度説明会を開催

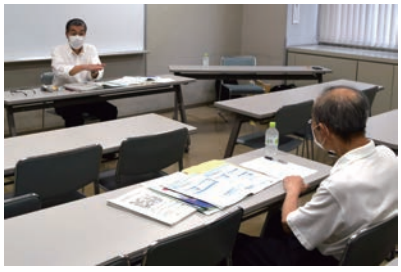
講師に、鹿沼税務署より担当官をお招きして、決算法人を対象とした「決算説明会」及び「インボイス制度説明会」を開催しました。

説明会には、法人会が作成した「わかりやすい会社の決算・申告の実務」をはじめ、税務署よりたくさんの資料を提供いただき、開催いたしました。

【決算説明会、インボイス制度説明会】

開催日	開催時間	場所
６月２９日	13：30～15：30	日光商工会議所
７月　４日		鹿沼商工会議所
１０月２日		鹿沼商工会議所
１０月３日		日光商工会議所

新設法人説明会を開催



新たに法人を設立された企業を対象に、法人税、源泉所得税及び消費税等についての説明会を開催しました。資料として「新設法人のための会社の税金ガイドブック」や、税務署より資料を提供いただき、鹿沼税務署担当官より、詳細な説明が行われました。

期　日	時　間	会　場
９月４日	14：00～16：00	鹿沼市民情報センター

子供たちに“税を知ってもらう”租税教室の講師を派遣!

小学校６年生を対象に、児童たちが、正しく税を理解していただくことを目的に、実施しております「租税教室」に、当法人会では、青年部会役員自らが講師として、小学校に出向いております。

今年度も、管内の６小学校に、６コマ（６時間）派遣しました。（12月に１校実施予定）

なお、講師を派遣した学校及び講師名は、以下のとおりです。

【講師派遣及び実施協力校】敬称略

（鹿沼支部）菊沢東小学校【5月18日】（2時間）
（講師：池澤　康知、新井　知徳）
南摩小学校【6月26日】
（講師：湯澤　祥和）
（日光支部）大桑小学校【5月9日】
（講師：小栗　卓）
轟小学校【9月22日】
（講師：小栗　卓）
清滝小学校【9月4日】
（講師：山田　孝）
※（予定）猪倉小学校【12月13日】（講師：小栗　卓）

今市支部女性部「花でおもてなし 花いっぱい運動」を実施

今市支部女性部は、去る９月１４日（木）、今市中心市街地の道の駅日光　ニコニコ本陣内で「花でおもてなし 花いっぱい運動」を実施しました。

訪れた多くの観光客を季節の花々でお迎えし、自分たちの住む地域や環境を美しく保つことで、中心市街地に少しでもにぎわいを創出したいと考え、色とりどりのケイトウや日日草などをプランター25個に植栽しました。

管内イベント情報（11月～令和6年3月）

＊各支部管内のイベントを掲載しました。詳細については、各支部にお問い合わせください。

冬渡祭・春渡祭（おたりや）

（於）鹿沼市 今宮神社

12月10日（日）・1月10日（火）
午後3時頃～午後8時

古いお札・お守り等を燃やし、無病息災を祈願します。

節　分　祭

（於）古峰神社

2月3日（土）

立春前日の節分の日、季節の変わり目に降りかかる災厄や邪気を祓います。

鹿沼支部（☎0289－65－1111）

ライトアップ NIKKO

（於）世界遺産「日光の社寺」
（日光東照宮・日光二荒山神社・日光山輪王寺）

11月3日（金）～5日（日）

秋の夜長に佇む世界遺産「日光の社寺」をライトアップします。
秋の夜に世界遺産の建造物が浮かび上がり、静寂の中に昼間とは違った幻想的な世界を演出します。

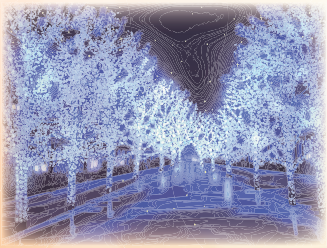
ライトアップ 奥日光

（於）中禅寺湖畔

11月11日（土）～19日（日）
湖畔ライトアップは～11月30日（木）まで

日本三名瀑の一つに数えられる華厳の滝をはじめとした、中禅寺湖周辺の人気スポットがライトアップで彩られます。

日光支部（☎0288－50－1171）



第42回 ふる里あわの秋まつり

（於）鹿沼市粟野コミュニティセンター及び周辺施設

11月18日（土）・19日（日）
午前10時～午後3時
（19日は午前9時30分より）

台風被害に加え新型コロナウイルス感染症の影響により中止を余儀なくされていましたが、今回5年ぶりに開催されます。
大鍋の配布、文化芸能発表会、お囃子サミット、大抽選会などが行われます。

粟野支部（☎0289－85－2281）

ゆず湯風呂「柚子ほの香」

（於）鬼怒川・川治温泉郷

12月中旬

「冬至（湯治）」に合わせ、皆様の無病息災を願い鬼怒川・川治温泉のお風呂が「ゆず湯風呂」になります。

鬼怒川温泉 きぬ姫まつり

（於）鬼怒川温泉郷

2月1日（木）～3月31日（日）

ホテル・旅館に飾られたお雛様めぐり（予定）や、つるし雛の展示を実施いたします。江戸時代などからの歴史あるお雛様もご覧いただけますので、ぜひご自由にお巡りください。

藤原粟山支部（☎0288－70－1171）

第20回 わたらせ渓谷鐵道 イルミネーション各駅点灯事業

（於）わたらせ渓谷鐵道各駅

12月3日（日）～2月29日（木）
点灯時間：
午後5時～最終列車通過まで（予定）

「間藤駅・足尾駅・通洞駅・原向駅」で異なる飾り付けをし、幻想的なひとときを楽しめます。より一層思い出深いものになるローカル線の冬の旅をお楽しみください。

足尾支部（☎0288－93－2267）

会員紹介

合資会社　旭　屋

【所属支部】　日光支部

代表者	吉新　信男
所在地	日光市松原町10－2
電　話	０２８８－５４－０６７４
ＦＡＸ	０２８８－５３－０２７８
ＵＲＬ	http://www.asahiya-honten.com/

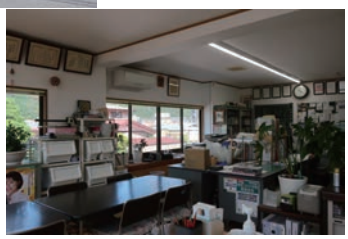
東武日光駅前、手打ちそばとゆば料理のお店です。
日光土産も多数取り揃えております。
是非お立ち寄り下さい。

株式会社　柴田建設

【所属支部】　藤原 栗山 支部

代表者	柴田　靖
所在地	日光市鬼怒川温泉大原868
電　話	０２８８－７７－１３４０
ＦＡＸ	０２８８－７７－３３９８
メール	shibaken.9274-mm@aw.wakwak.com

創業以来60年、東日本大震災の時も自社施工物件の被害棟数０棟・木造住宅、店舗等の新築、リフォームを中心に幅広く営業しております。



７つの間違い探し

※左の絵と右の絵には相違点が７か所あります。
見つかりますかな？

【作者紹介】神谷一郎（かみや・いちろう）
専修大学法学部卒業後、漫画プロダクションを経て漫画家に。
現在はフリーランスのイラストレーターとして、雑誌・広告・水彩画挿絵等で活躍中。

＊間違い個所がわかったら、ご応募ください。　全問正解者の中から抽選で 3名様に「法人会オリジナルクオカード(1,000円分)を進呈いたします。当選者の発表は、クオカードの発送をもってかえさせていただきます。

＊応募方法　ハガキに、「7つの間違い探しの答え」を記入し、ご応募いただく方の「郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号」と「答え（間違い個所をわかりやすく）」を記入して、下記まで、ご郵送ください。

【送付先】〒322-0074　鹿沼市日吉町718-2　（公社）鹿沼日光法人会事務局宛　応募締切：令和5年11月30日（木）

前回（第40号）間違い探し『三人吉三』の答え

①雲（左上）　②和尚のもみあげ（中上）　③お坊の紋（右上）
④お嬢の親指（左中）　⑤お嬢の鼻緒（左下）　⑥お嬢の小刀のにぎり（中下）
⑦くい（右下）

AIG

AIG損保

企業防衛・福利厚生目的に
法人会のビジネスガードシリーズ

Business Guard

会員企業をサポートする
AIG損保のリスクソリューション

政府労災の上乗せ補償
ハイパー任意労災（業務災害総合保険）

会社で入る医療補償
ハイパーメディカル（業務災害総合保険・メディカル特約）

初期のご相談から賠償金対応まで。労務・雇用トラブルに備える
スマートプロテクト（総合事業者保険）

地域社会に貢献する
ビジネスガードAUTO（法人会の自動車保険）

企業向け第三者賠償責任保険
ALL STARs（オールスターズ）（事業賠償・費用総合保険）

火災と地震災害に備える
プロパティーガード+企業地震保険（企業財産保険＋財物損害補償特約＋地震・噴火危険補償特約等）

個人情報の漏えい事故対策　マイナンバー対応
情報漏えいガード（個人情報漏洩保険）

役員個人を取り巻く各種訴訟リスクに備える
MRP保険（マネジメントリスクプロテクション保険）

海外進出企業向けサポートプラン
WorldRisk®（ワールドリスク）

この広告は保険の概要をご説明したものです。
「企業地震保険」につきましては建物の構造や建物が建築された時期および所在地等によってはお引き受けができない場合がありますのであらかじめご了承ください。
2022年2月時点の内容です。

お問い合わせ・お申し込みは

AIG損害保険株式会社
〒105-8602　東京都港区虎ノ門4-3-20
03-6848-8500
午前9時～午後5時（土・日・祝日・年末年始を除く）
https://www.aig.co.jp/sonpo

宇都宮支店
〒320-0807
栃木県宇都宮市松が峰1-3-15
TEL.028-346-4100 FAX.028-346-4127
午前9時～午後5時（土・日・祝日・年末年始を除く）

(22-073003)

表紙の写真説明

鹿沼市の古峰ヶ原高原は、標高1,200メートル。10月中旬から下旬にかけて、鮮やかなモミジに覆われ、ハイカーにとって絶好のシーズンを迎えます。
また、修験者が修行をした三枚石や深山巴の宿などが点在し、晴れ渡った秋空に包み込まれると、先人への思いが増幅され、何百年、何千年の時が、一瞬の光のように蘇ります。
ぜひ、この秋に訪れてみたい「秋」ではないでしょうか。

■発行所　公益社団法人　鹿沼日光法人会
〒322-0074　鹿沼市日吉町718-2
TEL0289-65-1201 FAX0289-63-0977

■発行人　会　長／金子　昭彦
編集人／広報委員会

鹿沼日光法人会　検索